

松沢しげふみは、次のような覚悟を發表しました。

動く。

東京
改造
大作戦

松沢しげふみの覚悟

いま日本は閉塞感に覆われています。だからこそ、政治を立て直し、経済を再生し、生活を守る新しいリーダーシップが求められています。

“民力を都政へ”これがキーワードです。都民、国民の皆さん、民間企業や公益団体の皆さんに、首都東京の行政や街づくりに参加してもらい、民との協働によって東京の底力を引き出していくのです。

そのためにはまず、肥大化した都庁を大改造し、民間活力を導入してスリムで効率的な行政体に改造することです。次に、この改革で生み出した資金を“未来への投資”に回すことです。防災、街づくり、環境、産業、福祉、教育、あらゆる分野で民との協働プロジェクトを立ち上げましょう。私たちみんな

の力を合わせ、ふるさと東京を創成し、世界のTokyoに向けてチャレンジしようではありませんか。

私はこれまで、国と地方の政治の中で地方分権社会を目指し闘い続けてきました。もう、国にはまかせておけません。トップダウンの「独断」政治ではなく、何も決められない「無責任」政治でもない、リーダーシップとチームワークの両立した力強い都政を都議会の皆さんと共につくってまいります。

この日本の危機を打破するには、リスクをとる覚悟と前人未達の挑戦が必要です。私の経験と情熱の全てを、新しい東京の創造と日本の再生に捧げる覚悟です。

松沢しげふみプロフィール

- 1958年4月、神奈川県生まれ。
- 慶應義塾大学法学部卒。
- 松下政経塾(3期生)に入塾後、米国連邦議員のスタッフとして活動。
- 神奈川県議会議員(2期)
- 衆議院議員(3期)
- 神奈川県知事(2期)
- 現在、筑波大学客員教授などを務める。
- 家族 妻と娘2人の4人家族と柴犬1匹
- 趣味 ジョギング、映画鑑賞、歴史研究
- 著作 『二宮尊徳の遺訓』(ぎょうせい)
『生麦事件の暗号』(講談社)
『それでもタバコを吸いますか?』(幻冬舎)
他多数。

Q1 あなたが東京都でぜひ実施して欲しい政策について教えてください。(当てはまるものに○を・複数回答可)

- A.
- 1 受動喫煙防止条例の制定
 - 2 電気自動車(EV)の普及推進
 - 3 杉花粉飛散軽減に向けた森林整備
 - 4 原発に代わるクリーンエネルギーとしての太陽光発電の普及拡大
 - 5 江戸城天守閣の復元
 - 6 国民参加型東京オリンピックの誘致
 - 7 雇用創出機構の整備
 - 8 民間活力によるケアハウス、グループホームの拡充
 - 9 東京湾埋立地に緑地型公園墓地の整備
 - 10 公立学校への民間人先生導入
 - 11 いじめ緊急対応チームの整備
 - 12 耐震、防災の安心な街づくり
 - 13 首都高の地下化による防災、環境都市の整備
 - 14 羽田・成田間への超高速鉄道の実現
 - 15 知事多選禁止条例制定(3期まで)
 - 16 その他()

Q2 大失敗した新銀行東京からは撤退すべきだと思いますか?(当てはまるものに○を)

- A.
- そう思う そう思わない
 どちらとも言えない
(その理由)

Q3 その他自由なご意見を

A.

皆さんの
声を都政に。

www.matsuzawa.com

“民を活かす”、これがキーワードです。都民の皆さん、民間企業や公益団体の皆さんに、首都東京の行政や街づくりに大いに参加してもらい、民との協働によって東京の底力を引き出していくために、皆さんの声をお聞かせください。

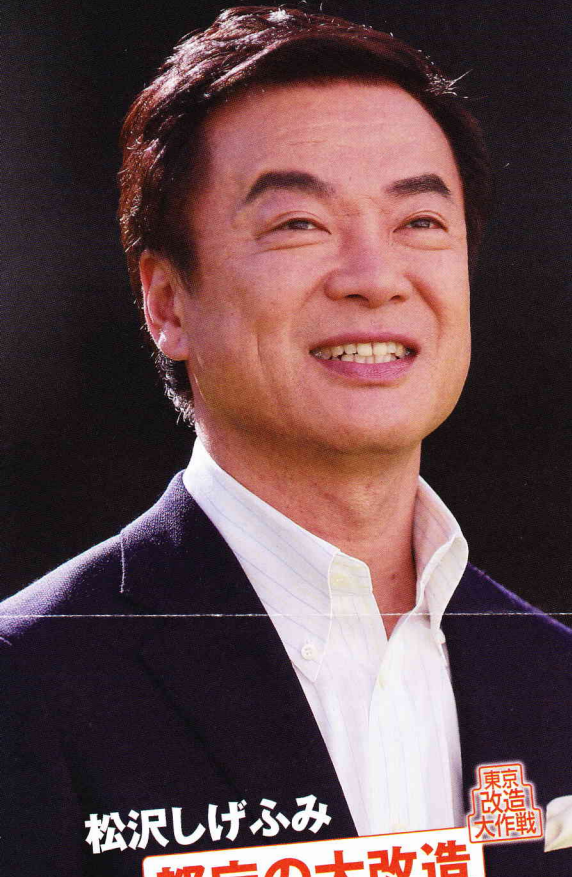
東京
改造
大作戦

民力を都政へ。



「都庁の大改造」と「未来への投資」。東京の底力で、日本の再生を。

政策の詳細は www.matsuzawa.com



松沢しげふみ



都庁の大改造

新銀行
清算

新銀行東京を
清算します。

民営
化

都バス、都立病院、上下水道等の現業事業の民営化、民間委託、独立行政法人化の推進。

権限
移譲

都庁の組織事業の全面見直し、23特別区と市町村への権限委譲。

1 クリーンエア東京。

- たばこの煙害から都民の健康を守る受動喫煙防止条例策定（オリンピック招致の必要条件）
- 電気自動車、燃料電池車、電動バスの普及促進で、排気ガス大幅削減（電気自動車の自動車税免除）
- 杉花粉飛散軽減に向けた森林整備

2 環境・防災都市づくり。

- 首都高速道路の地下化推進（利用料金で整備費回収）
- 耐震整備、省エネ、バリアフリー対応建築へのインセンティブ導入（規制緩和等で実現）
- 羽田・成田間の超高速鉄道構想推進（民力活用[PPP]で実現）



未来への投資

3 東京丸ごと テーマパーク構想。

- 江戸城天守閣の復元、日本橋の復元、お台場にIR（総合型リゾート）の誘致（民力活用[PPP]で実現）
- 国民参加型の東京オリンピック招致とラグビーW杯の実現

4 セーフティーネット東京。

- 雇用創出機構の創設（大学、高校などとの連携で雇用を創造、ミドル、シルバー起業の支援）
- 民間活力でケアハウス、グループホームの拡充（地域で高齢者を支えるしくみに）
- 東京湾埋立地に緑地公園型（樹木葬、納骨堂方式）の都営墓地整備

5 東京発 教育改革。

- 公立学校への民間人先生導入、都立高校のシチズンシップ教育の充実化
- いじめ緊急対応チーム（弁護士、児童福祉士、警察OB等）で、いじめ撲滅

6 東京発 ギガソーラー構想。

巨大太陽光発電

- 脱原発依存、2020年までに東京都の使用電力の40%を太陽光発電に代替。そのための巨大太陽光システム設置を東京都が支援し、関東全体でネットワーク化

7 首都圏連合。

- 連たんした1つの大都会である首都圏の広域防災、環境、広域交通、救急医療対策などを東京・神奈川・埼玉・千葉の連携によって対応

8 都知事の 多選禁止条例制定。

- 権力の集中と長期化がもたらす腐敗から都政を守るために、民主政治のルールとして、都知事の任期を3期12年までに制限（権力の腐敗を防止）



松沢しげふみは、上記のような政策を発表しました。

郵便はがき

105-0001

東京都港区虎ノ門3-7-7-5F

民力を都政に活かす会 行

50円切手を貼ってご投函下さい

フリガナ
おなまえ

TEL・携帯

Eメール

おところ 〒

【PPP】とは？

パブリック・プライベート・パートナーシップ(Public Private Partnership)の頭文字で、「官民のパートナーシップ」とも訳される。公共サービスに民間の資金や技術、ノウハウを取り入れることを指す。財政負担を減らしつつ良質な公共サービスを提供すること、民間部門に新たなビジネスチャンスを提供し経済の活性化を図ることなどが狙い。

民力を都政に活かす会

〒105-0001

港区虎ノ門3-7-7-5F

TEL.03-6435-6465

FAX.03-6435-6466

<http://www.matsuzawa.com>